**ＰＣＢ廃棄物収集・運搬にあたっての飛散・流出・漏洩防止措置（記載例）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | ＰＣＢ廃棄物の種類 | 車両番号 | 運搬容器 | 飛散・流出・漏洩防止措置 |
| 1 | **廃ＰＣＢ油** | **沖縄あ××××** | **小型容器（液体用）** | **運搬にあたっては、容器は必ずステンレス製ドラム缶に入れて運搬する。また、ドラム缶が転倒することのないよう、ロープで固定し、更に雨よけのためのシートをかぶせる。また、運搬中は適宜ロープによる固定がゆるんでいないかをチェックする。** |
| 2 | **廃コンデンサ、廃トランス** | **沖縄い△△△△** | **漏れ防止型金属トレイ** | **運搬にあたっては、トレイに吸収剤（○○社製 ×□）を入れて使用し、輸送ユニットによる収納固定をする。また、雨よけのためのシートをかぶせて運搬する。** |
| 3 | **ＰＣＢ汚染紙くず** | **沖縄い△△△△** | **中型容器（固体用）** | **運搬にあたっては、シートをかぶせ、転倒することのないようロープにより固定する。また、運搬中は適宜ロープによる固定がゆるんでいないかをチェックする。** |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |

※　飛散・流出・漏洩防止措置については、ガイドラインを参考に、以下の点について具体的に記入すること

①容器の固定方法、②当て物(吸収剤等)の使用方法、③作業時の注意事項、④その他飛散等防止措置

※　ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に使用する運搬容器又は運搬道具（吸収剤、コンテナ等）についての詳細を、全て「ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供する容器」又は「ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供するその他の道具」に示すこと

**ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供する容器（記載例）**

１．容器名称　［　**小型容器（液体用）**　］

２．使用個数　［　**２**　］個

３．寸　　法　［　**縦：0.3m、横：0.3m、高さ：0.5m**　］

４．運搬するＰＣＢ廃棄物の種類　［　**廃ＰＣＢ油**　］

５．写　　真

|  |
| --- |
| 写真貼り付け欄  ※写真は全体の様子が把握できるものであること  ※標識等を表示していること（ガイドライン２．３参照）  ※小型容器、中型容器、大型金属容器等のＵＮマークが  表示されている容器は、マークが明確に判別できるものであること |

６．ＵＮマークの表示等［　**1A1/A 1.1/111/11/B/CD/EF**　］

※ＵＮマーク表示を記載するか、ガイドラインに基づく性能試験の証明書を添付すること。

７．管理方法

（１）不使用時の保管方法

|  |
| --- |
| **保管前には破損の有無を確認し、ドラム缶に入れたまま、風雨にさらされないよう建物内で保管する。** |

（２）運搬前の検査方法

|  |
| --- |
| **運搬前には、ガイドライン表３．４に基づき、破損や腐食等がないかを確認した上で使用する。**  **ＰＣＢの流出等のおそれがある場合は使用しない。** |

（３）運搬後の検査方法又は再利用にあたっての確認事項等

|  |
| --- |
| **運搬後は、ＰＣＢによる汚染等がないかを確認し、汚染等が見られた場合はＰＣＢ汚染物として適正に処理し、問題がなければ再利用する。また、廃ＰＣＢ油以外の運搬には使用しない。** |

**ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供する容器（記載例）**

１．容器名称　［　**中型容器（固体用）**　］

２．使用個数　［　**１**　］個

３．寸　　法　［　**縦：1.0m、横：2.0m、高さ：1.0m**　］

４．運搬するＰＣＢ廃棄物の種類　［　**ＰＣＢ汚染紙くず**　］

５．写　　真

|  |
| --- |
| 写真貼り付け欄  ※写真は全体の様子が把握できるものであること  ※標識等を表示していること（ガイドライン２．３参照）  ※小型容器、中型容器、大型金属容器等のＵＮマークが  表示されている容器は、マークが明確に判別であるものであること |

６．ＵＮマークの表示等［　**1A1/A 1.1/111/11/B/DE/FE**　］

※ＵＮマーク表示を記載するか、ガイドラインに基づく性能試験の証明書を添付すること。

７．管理方法等

（１）不使用時の保管方法

|  |
| --- |
| **保管前にはＰＣＢ汚染がないかを確認し、風雨にさらされないよう、建物内でコンテナ保管する。** |

（２）運搬前の検査方法

|  |
| --- |
| **運搬前には、ガイドライン表３．４に基づき、破損や腐食等がないかを確認した上で使用する。**  **ＰＣＢの流出等のおそれがある場合は使用しない。** |

（３）運搬後の検査方法又は再利用にあたっての確認事項等

|  |
| --- |
| **運搬後は、ＰＣＢによる汚染等がないかを確認し、汚染等が見られた場合はＰＣＢ汚染物として適正に処理し、問題がなければ再利用する。また、ＰＣＢ油以外の廃棄物の運搬には使用しない。** |

**ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供する容器（記載例）**

１．容器名称　［　**漏れ防止型金属トレイ**　］

２．使用個数　［　**１**　］個

３．寸　　法　［　**縦：1.0m、横：2.0m、高さ：1.5m**　］

４．運搬するＰＣＢ廃棄物の種類　［　**廃コンデンサ、廃トランス**　］

５．写　　真

|  |
| --- |
| 写真貼り付け欄  ※写真は全体の様子が把握できるものであること  ※標識等を表示していること（ガイドライン２．３参照）  ※小型容器、中型容器、大型金属容器等のＵＮマークが  表示されている容器は、マークが明確に判別であるものであること |

６．ＵＮマークの表示等［　**ＵＮマークの表示無し。別に性能試験の証明書を添付している。**　］

※ＵＮマーク表示を記載するか、ガイドラインに基づく性能試験の証明書を添付すること。

７．管理方法等

（１）不使用時の保管方法

|  |
| --- |
| **保管前にはＰＣＢ汚染がないかを確認し、風雨にさらされないよう、建物内に保管する。**  **また、容器の下には不透性シートをしいて、ＰＣＢの流出を防止する。** |

（２）運搬前の検査方法

|  |
| --- |
| **運搬前には、ガイドライン表３．４に基づき、破損や腐食等がないかを確認した上で使用する。**  **ＰＣＢの流出等のおそれがある場合は使用しない。** |

（３）運搬後の検査方法又は再利用にあたっての確認事項等

|  |
| --- |
| **運搬後は、ＰＣＢによる汚染等がないかを確認し、汚染等が見られた場合はＰＣＢ汚染物として適正に処理し、問題がなければ再利用する。**  **また、１ヶ月に1回ガイドラインに基づく性能試験を行い、容器の性能を確認する。また、性能試験の基準を満たさない場合は、可能なら補修し、補修により基準を満たさない場合は新たな容器を用いる。** |

**ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供するその他の道具（記載例）**

１．道具名称　［　**吸収剤（○○社製 ×□）**　］

２．使用個数　［　**10**　］個

３．寸　　法　［　**縦：0.5m、横：0.5m、高さ：0.1m**　］

４．使用方法

|  |
| --- |
| **漏れ防止型金属トレイに敷き詰め、ＰＣＢの漏洩防止を図る。** |

５．写　　真

|  |
| --- |
| 写真貼り付け欄  ※写真は全体の様子が把握できるものであること |

６．管理方法等

（１）不使用時の保管方法

|  |
| --- |
| **保管前にはＰＣＢ汚染がないかを確認し、金属トレイに敷き詰めた状態で建物内に保管する。** |

（２）運搬前の検査

|  |
| --- |
| **ＰＣＢによる汚染がないかを確認する。** |

（３）運搬後の検査又は再利用にあたっての確認事項等

|  |
| --- |
| **ＰＣＢによる汚染がないかを確認し、ＰＣＢの汚染が見られた場合は、ＰＣＢ汚染物として適切に処理する。** |

**ＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に供するその他の道具（記載例）**

１．道具名称　［　**ステンレス製ドラム缶（135Ｌ）**　］

２．使用個数　［　**２**　］個

３．寸　　法　［　**縦：0.49m、横：0.49m、高さ：0.72m**］

４．使用方法

|  |
| --- |
| **廃ＰＣＢ油を運搬する小型容器を入れ、廃ＰＣＢ油の漏洩防止を図る。** |

５．写　　真

|  |
| --- |
| 写真貼り付け欄  ※写真は全体の様子が把握できるものであること |

６．管理方法等

（１）不使用時の保管方法

|  |
| --- |
| **保管前にはＰＣＢ汚染がないか破損がないかを確認し、小型容器を入れたまま、風雨にさらされないよう建物内で保管する。** |

（２）運搬前の検査

|  |
| --- |
| **ＰＣＢによる汚染の有無及び破損等による漏洩のおそれがないかを確認する。** |

（３）運搬後の検査又は再利用にあたっての確認事項等

|  |
| --- |
| **ＰＣＢによる汚染又は破損がないかを確認し、ＰＣＢの汚染又は破損が見られた場合は、ＰＣＢ汚染物として適切に処理する。** |